

外部連携

県内外を問わず、広く大学や企業等との共同研究、または外部研究者の受入れなどを実施し、多様な連携や国立環境研究所琵琶湖分室との連携研究を推進することにより、試験研究の深化を図ります。



国立環境研究所琵琶湖分室の設置に係る協定

人材の育成

琵琶湖での採水をはじめセンター内の知見、技術を共有し、環境監視業務の技術継承を図っています。また、国内外の学会・学術雑誌での発表、研究者間の交流等を通じて、試験研究等の質的向上につながる人材の育成を図っています。



採水の指導

国際貢献

海外からの水環境等に関する研修生の受入れや研究成果の提供、技術協力等を行っています。また、世界湖沼会議、世界水フォーラムなど国際的に成果を発表し、世界の湖沼環境保全に貢献しています。



世界湖沼会議での発表

成果等の普及

セミナー・講習会・刊行物

最新の試験研究については成果報告会「びわ湖セミナー」を開催し、県民の皆様にお伝えしています。また、学校、NPO、自治会等が主催する講習会に研究員を派遣し、広く成果の普及を行っています。加えて、成果を分かりやすく紹介するセンターニュース等を刊行しています。



びわ湖セミナー



センターニュース

トピックス || センターブックレットの発刊

センターでは、これまでの試験研究の成果を基に、2020年3月に琵琶湖環境科学研究センターブックレットVol.1「琵琶湖の科学 みずのこと・いきものこと」を発刊しました。

この創刊号では、琵琶湖の水はどの方向に流れているのか、魚や水草の生活サイクルはどうなっているのか、知っているようで知らない琵琶湖の水や生きものに関する身近な疑問にお答えしています。

この本が琵琶湖のことを考えるきっかけとなり、環境を良くしていこうという活動に繋がることを期待しています。

